

JA いしかり

2021

12月号

Vol.388



～目次～

- ◆ 令和3年度・新規就農者紹介 Vol.5 ...2・3
- ◆ 北海道米図鑑／イオンフェア開催 ...4
- ◆ 北海道米図鑑／とれのさと 新米フェア開催 ...5
- ◆ 石狩翔陽高生が地元農家を見学 ...6
- ◆ 新採用職員 農業実習 ...7
- ◆ 若手職員のコーナー 第8弾 ...8・9
- ◆ Information 年末年始業務のお知らせ／各種情報／理事会だより／おくやみ他 ...10・11
- ◆ 2021年を振り返って ...12

表紙：令和3年度新規就農者 木村 修示 さん (関連記事2-3ページ)

今年度の新規就農者の
皆さんを順番にご紹介します



きむら しゅうじ
木村 修示 さん (61歳)

出身地 ▶ 石狩市
就農地区 ▶ 石狩地区北生振
就農形態 ▶ 親元就農(木村 桃江さん)
作っている農作物 ▶ 水稲(ななつぼし) 面積:431a

出身地は？

A. 石狩市北生振です。八幡町にあつた旧石狩東小学校に通っていましたが、卒業してから統合になったので今は場所も校舎も変わってしまいましたが、当時は子ども達も沢山いまし

就農はいつ決めたのですか？

A. 子どもの頃から家の手伝いをしていましたし、札幌市役所で働いていた時も土日などの休日には手伝っていました。もともと早く継ごうかと迷った時期もありましたが面積もあり大きくなかったですし、今回定年退職を機に就農を決意しました。

実際に就農してみた感想は？

A. 今までも収穫作業は行っていたんですが、管理作業はやっぱり難しいです。これから少しずつ勉強していきたいと思います。



ご家族は？

A. 26歳で結婚して3人の子も達に恵まれました。今は妻と2人暮らしですが、長女が旭川に、長男が石狩市花川に、次男が札幌市北區に住んでいます。孫が3人いて、みんなかわいいので成長が楽しみです。すね。

▼沖縄への家族旅行で(2005年)
後列左2人目から:修示さん、奥様のお母さん、奥様のお父さん、奥様の真紀子さん
前列左から:長男の友祈さん、長女の真里江さん、次男の純基さん



趣味などは？

A. 現在は、できるだけ地域に恩返しがしたくて、交通安全指導員として小学生の通学のサポートをしています。趣味はサウナで、行ける時は週に1回程度、番屋の湯が出来た頃から通っています。水風呂との往復を最低でも2セット、多い時は4セットくらい繰り返します。気持ち良いですし身体も心も整いますね。

今後の目標・挑戦したいことは？

A. 現在はお米以外に自家用のじやがも、南瓜、大根などを少し作っていますが、今後は別の畑作物を作って経験を重ねたいと思っています。

JAに期待することは？

A. とれのと以外でも、例えば国道沿いの店舗に野菜や米を置いてもらうような営業展開も良いのかなと思います。今の時代は受け身ではなく攻めていくことが必要で、前職でもPRや広報活動は大切だと感じていたので、これからはインターネットもどんどん活用して発信してみたいです。



前職は？

A. 高校卒業後、札幌市役所に就職しました。当初から水道局へ配属になり、最初は技能職でメーター検針から始まり、水道料金の請求業務などの事務や徴収業務、水道に関するトラブル対応なども行い、色々な業務をしていました。ほとんど異動もなかつたと定年まで42年間勤めました。

消費者の皆さんへ伝えたいことは？

A. やはり地産地消が理想なので、札幌市も含めて近隣市町村の方にも石狩産の作物をどんどん食べてほしいですね！



組合員さんへのメッセージ

A. 北生振の地域の皆さんは昔から知っている方ばかりで、親に代わり町内会の会議にも参加していただきました。交流が多くありました。改めて北生振の方々、そして他地区の方々、これからよろしくお願いたします。

【記事担当:佐久間(祥)】

石狩翔陽高生が

地元農家を見学



藤岡浩晃さん(左)から
ミニトマトの採り方を
学ぶ様子



成田美智子さんがブロッコリーを
鎌で収穫する作業を学ぶ様子



▲成田美智子さん

10月19日、石狩翔陽高等学校の2年生10名が石狩の農業を学ぶため2箇所の農家を訪れました。同校の選択授業「食文化」の一環で、成田和彦さん(高岡地区)のフロッコリー畑では収穫作業を見学し、藤岡浩晃さん(高岡地区)のミニトマトハウスでは実際にミニトマトを収穫し、その場で味わっていました。同校では9月末に石狩市農政課

の職員から石狩の農業について講演を受けるなど、石狩の食について学んでおり、今後は石狩産の食材を使ったレシピを考案する予定です。見学を終えた生徒達は「収穫作業など今まで見たことない風景ばかりでした。魅力的なレシピを作って地域に貢献したいです」と話していました。

【記事担当…佐久間(祥)】

総務課 三島 優雅

実習期間

令和3年10月5日(火)
～7日(木) 計3日間

実習先

高岡地区
成田ファーム 成田和彦さん

作業内容

- ・じゃがいも撰別
- ・にんじん計量
- ・ブロッコリー収穫

成田和彦さん

成田和彦さん

三島優雅職員

成田美智子さん

新採用職員

農業実習

職員教育の一環として、今年度6月に入組した三島職員が生産者のもとで農業実習を行いました。これは、現地に出向き実際に農作業を体験することで農業への理解を深め、また新人職員の育成を図ることを目的としたものです。

実習を終えた三島職員の感想



農作業は初めての体験ということもあり、作業前はどのような作業を行うのか不安もありましたが、成田さんご家族をはじめ、パートの皆さんの丁寧なご指導により、無事終了することができました。パートの方々的高效的でスピード感のある作業に付いていくのがやっ

でしたが、温かく接していただき楽しく作業することができました。また、さまざまな作業を通して、時間と手間をかけ丁寧に出荷されていくことを知り、改めて農業を営むことの大変さを実感することができました。農作業の他、生産者さんの生活や昨今の農作業被害など、現場ならではの話を聞くことができ、少しでも早く農業に対する理解を深め、生産者さんのお役に立てるよう精進していきたいと感じました。短い期間ではありましたが、大変貴重な機会を設けていただき、本当にありがとうございました。

成田さんより

非常に真面目にどの作業も一生懸命やってくれ、将来有望な青年が入ってきたなという印象でした。この経験を活かして今後も色々な部門で頑張ってください。



作業スケジュール

- 08:00 ▶ 作業開始
(1日目:じゃがいも選別)
(2日目:にんじん計量)
(3日目:ブロッコリー収穫・にんじん計量)
- 10:00 ▶ 休憩
10:15 ▶ 作業再開
12:00 ▶ 昼食
13:00 ▶ 作業再開
15:00 ▶ 休憩
15:15 ▶ 作業再開
17:00 ▶ 作業終了・片付け
17:30 ▶ 帰宅



営農サポート事業について

1.背景

組合員の高齢化と担い手不足により、10年後には耕作困難となる農地が約138haあると予測される中で3年の実証期間で、JAが直接農作業を受託する事業化に向けた可能性を検証しています。

2.目的

組合員の負担となる作業をJAが請け負うことで、年々労働力確保が困難な中、経営規模の維持・拡大と農業所得の安定を図ることが目的です。

3.現在までの利用状況

昨年度より組合員の要望に応えながら、さまざまな受託業務に取り組み、ドローン、ラジボ-防除等無人航空防除や収穫作業(人参収穫)・耕起作業・運搬業務(小麦・南瓜)のオペレーターに高い需要があることがわかってきました。

4.担当して感じたこと

農作業受委託事業は、年々減少している野菜作付面積の維持・増加に繋がっており、多くの消費者に新鮮な石狩産野菜を食べてもらえるので、今後一層力を入れていくことが必要だと思えます。職員が直接農産物の管理・収穫作業を行うことで、農業の大変さを肌で感じることで販売業務にもより力が入るので、特に自分達のような農業経験の少ない若手職員は全員営農サポート事業を経験することで農協職員としてスキルアップが図れると思えます。



◀人参掘り作業



▼人参播種作業



◀温湯消毒作業



▲真直ぐ播種することの難しさ、管理作業の大切さなどを1年通して感じました。

営農計画・各種申請業務等

事務仕事は、営農計画に始まり転作・産地交付金、経営所得安定対策交付金申請手続き、基盤整備事業等です。着任してすぐにコロナ関連補助事業申請が始まり、3つの補助金申請が被り日数はかかりましたが「入金になったよ。ありがとう」と言われた時は頑張った良かったと思えました。



アグリケーション

石狩市を知ってもらうことを目的として、市と連携して昨年からはまった事業です。昨年は11名、今年は前年を大きく上回る25名が参加し、8名の組合員さんが受け入れてくれました。労働力の確保が難しくなっている中で、この事業を通してその解消に少しでも繋がればと思っています。



若手職員のコーナー

★★★
第8弾

組合員さんの声を受けて実現したこのコーナーは、若手職員をより深く知っていただくのはもちろん、担当者が自ら内容を考え責任を持って誌面を作成することで底力アップを図る職員教育の一環として企画したものです。第8弾は、自分の考えをしっかりと何事にも真剣に取り組み、先を見ながら行動し、実績と信頼をコツコツと積み重ねている営農課の梶職員が担当します。

PROFILE

2017年(平成29年4月)に入組。札幌市出身です。大学時代は、午前は野球、夜は講義とハードな毎日を送り、野球がオフシーズンの冬期間のみアルバイトを経験し、11月はタイヤ館、12月はヤマト運輸で4年間働いていました。ヤマト運輸では水産担当として札幌卸売市場の集荷業務をしており、入組後3年間所属していた青果課の業務で市場へ行くことが多く、これも何かの縁かなと感じました。趣味はドライブと居酒屋巡りです。今年の夏はとても暑かったので、ドライブで遠出しながら猛暑を乗り越え一石二鳥でした。居酒屋巡りはコロナの影響で自粛していたので、自宅でリモート飲み会を実施したり、今どきの方法で楽しくリフレッシュをしていました。

営農部 営農課
かじ 亮太(27歳)



◀野球オフシーズン、冬の繁忙期にタイヤ交換(アルバイト時代)



◀肉体改造に着手し、高校時代から20kg増量しました(大学時代)



◀甲子園を目指して毎日辛い練習を乗り越えました(高校時代)



◀中学3年の時、アメリカ力にて、体格差に度肝を抜かれました。(写真左)



◀兄の影響で小学2年の時に野球を始めました。

NEXT

次回は / 営農部 青果課 木村 雄磨 職員

今回は営農部青果課の木村職員にバトンを渡します。米麦課→青果課と現場のことなら俺に任せなさいと言わんばかりの活躍っぷりです!!普段はフォークリフトを華麗に乗り回していますが実は意外な一面も隠しているかも??お楽しみに!!



組合員の皆さまへ

新型コロナウイルス感染拡大により、農業経営にも大変大きな影響がある中で、少しでも皆様の役に立てよう補助金申請手続きや各種業務を通して「何かあったら梶に相談しよう」等信頼される職員を目指して日々精進したいと思っています。初心を忘れず、何事にも積極的に取り組みますのでよろしくお願いいたします。



【記事担当:梶】

小学2年から大学4年まで野球を続けていました。小学6年の時は北海道日本ハムファイターズJrの一員としてNPB12球団ジュニアトーナメントが福岡パヤパヤドーム(福岡県)で行われ1勝1敗でパ・リーグ1次トーナメント敗退、中学3年の時は日本代表として日米野球親善大会(アメリカ・テキサス、ピッツバーグ、ワシントン開催)でアメリカ代表と試合し6勝2敗、高校2年の時は春の選抜大会(ベスト8)と夏の選手権大会に北海道代表として甲子園に出場。自分はスタンドでの応援でしたが、幼い頃からテレビで見ていた甲子園の歓声と独特の緊張感を生で感じる事ができ、野球人生の中で貴重な経験となりました。これも仲間達に恵まれ、たくさん支えがあった15年という長い間不自由なく野球を続けられたので、その恩返しができる仕事があったらいいなから就職活動をしました。

JAの銀行のイメージが強くなりましたが、当JAの企業説明会で、信用事業だけでなく組合員さんの農業経営を支えていること、そして「組合員さんの生活を守るためにJAがある」という言葉が頭から離れず「JAってどういう仕事をするんだろう」と興味を持ちました。また、妹背牛町の祖父の家への道中、石狩市を通る際に多くの田畑を見て、農業に携わるのなら石狩市が良いと思いい、当JAの採用試験を受けました。

現在は営農課2年目で、補助金申請等の事務作業や現場作業など多様な業務を行っています。組合員さんから「今日は何の仕事をするの?」「営農課ってどんな業務をするの?」とよく聞かれるので、この場を借りて営農課の業務を紹介したいと思います。

組合員資格確認のお願い

当組合定款により、組合員加入申込時の提出書類記載事項に変更があった場合や、組合員資格に変動等があった場合は、その旨を届けていただくことになっております。

つきましては、組合員資格・氏名・住所・電話番号等の届出事項に変更・修正があった場合は、総務課へお申し出いただきますようお願いいたします。

当組合の組合員資格

(組合員の資格)

定款第11条 この組合の組合員は、正組合員及び准組合員とする。

准組合員資格

(1)(2)(3) のいずれかに該当するもの。

- (1) この組合の地区内に住所を有する個人でこの組合の事業を利用することが適当であると認められるもの。
- (2) この組合から事業に係る物資の供給又は役務の提供を継続しうけているこの組合の地区内に勤務地を有する個人であって、引き続きこの組合の事業を利用することが適当であると認められるもの。
- (3) この組合から事業に係る物資の供給又は役務の提供を継続しうけているこの組合の地区外に住所を有する個人であって、引き続きこの組合の事業を利用することが適当であると認められるもの。

※当組合の地区は、石狩市一円【浜益区・厚田区(聚富川右岸地区を除く)札幌市一円及び当別町宇高岡の区域とする。

正組合員資格

(1)(2)(3) のいずれかに該当するもの。

- (1) 10アール以上の土地を耕作又は300平方メートル以上の温室ビニールハウスを含む)を経営する農民で、その耕作する土地又は温室もしくは住所がこの組合の地区内にあるもの。
- (2) 1年のうち90日以上農業に従事する農民で、その住所がこの組合の地区内にあるもの。
- (3) 農業を営む法人(その常時使用する従業員の数が300人を超え、かつ、その資本の額又は出資の総額が3億円を超える法人を除く。)であって、その事務所又はその経営に係る土地がこの組合の地区内にあるもの。

年末年始業務のお知らせ

施設名	部署名	2021年12月					2022年1月			
		27日(月)	28日(火)	29日(水)	30日(木)	31日(金)	1日(土)	2日(日)	3日(月)	4日(火)
本店	金融共済課	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	休業	休業	休業	休業	通常営業
	総務課	通常営業	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業
	青果課	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業
	米麦課	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業
	営農課	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業
	資材課	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業
花畔支店	金融課 共済課	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	休業	休業	休業	休業	通常営業
給油所	八幡給油所	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	時間短縮営業 8時~12時 ビット作業は休止	休業	休業	休業	通常営業
	花畔給油所	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	時間短縮営業 7時~17時 ビット作業は休止	休業	時間短縮営業 9時~17時 ビット作業は休止		通常営業
地物市場とれのさと		通常営業	通常営業	通常営業	時間短縮営業 9時30分~12時	休業	休業	休業	休業	通常営業

※とれのさととは2022年1月4日(火)~3月31日(木)まで冬期営業のため、営業時間が10時~15時、定休日が毎週水曜日に変更となります。但し、水曜日が祝日の場合は営業とし、翌日振替休業となります。

年末年始の
休業期間中
事故対応等

◆カード・届出印・通帳の紛失等◆

連絡先: **0120-944-904**
(フリーダイヤル)
JAバンクキャッシュカード
紛失共同受付センター
【休日24時間対応】【平日17時~翌日9時】

◆交通事故等◆

ジコは クミアイ
連絡先: **0120-258-931**
(フリーダイヤル)
JA共済事故受付センター
【365日24時間対応】

◆車両トラブル等◆

レッカーロードサービス クミアイ
連絡先: **0120-063-931**
(フリーダイヤル)
JA共済サポートセンター
【365日24時間対応】
レッカー・故障等のロードサービス



「国消国産」知ってる?

乃木坂46と食・農業を学ぼう!



JAグループ 乃木坂46

クイズ実施中

メンバーが国産野菜をおいしくいただいたり、生産現場で奮闘する動画を公開中!

特設WEBサイト

楽しんで学べるコンテンツがたくさん!
是非アクセスしてみてください!



とれのさと情報

クリスマスフェア

期間:12月23日(木)~12月25日(土)
~期間限定 クリスマスケーキ販売!
ご予約は12月15日(水)まで~



歳末感謝祭

期間:12月27日(月)~12月30日(木)
~今年1年の感謝を皆さまへ 年末のお買い物もとれのさとへ~

新春セール

期間:1月6日(木)~1月10日(月・祝)
~新年のお買い物もとれのさとへ~
(冬期営業時間:10時から15時まで)

各種情報は変更になる場合がございますので予めご了承ください

営農課情報

第2回 全戸訪問

日 程:12月1日(水)~12月17日(金)
聞き取り内容:農協合併等JAに対する意見・要望について
対 象 者:正組員全戸(422戸)

令和4年度 営農計画及び水田休耕地に於ける転作確認

日 程:1月12日(水)~1月17日(月)(石狩地区)
1月18日(火)~1月20日(木)(生振・花畔地区)
内 容:令和4年度 作付面積・収支計算等

営農サポート 作業受託

期 間:随時
内 容:組員の要望に応じて機械等による防除、収穫作業等を行います。
詳細については 営農課(0133)66-3344までご相談ください



理事会だより

第9回 定例理事会 ~令和3年10月20日~

■ 決議事項 ■

- 1) 貸付金の申込み査定について
- 2) 貸付金の返済条件変更について
- 3) リスク管理方針の制定について
- 4) 安全衛生規程の一部改正について
- 5) 組員の持分譲渡の承認について
- 6) 組員の出資口数の減少の承認について
- 7) 災害対策計画(BCP等)の改正について
- 8) 特別委員会の設置について
- 9) 米麦乾燥調製施設建設工事に伴う開発行為の事前着手について

■ 報告事項 ■

- 1) 農産物出荷状況等について
- 2) 正組員全戸訪問に係る意見集約について
- 3) 年末年始の営業について
- 4) 職員採用について
- 5) 第30回 J A 北海道大会の開催について
- 6) 不祥事の未然防止に向けて
- 7) 4 地区合同 J A 理事研修会について
- 8) 新穀感謝祭の実施について
- 9) 地区別懇談会等の開催について
- 10) 今後の行事予定について

■ 協議事項 ■

- 1) J A 経営基盤強化について

おくやみ

花畔地区 花畔中央 石川フミ子 さん
享年95歳 令和3年10月19日逝去

花畔地区 南線協栄 林政子 さん
享年94歳 令和3年11月3日逝去

謹んでお悔やみ申し上げます。



【1月13日～1月23日】
資産運用部会 相談会



【2月4日】
ブロッコリー販売額5億円達成記念品贈呈



【3月19日・20日】
スタンドBOXティッシュキャンペーン



【4月9日】
第33回通常総会



【4月9日】
令和3年度新規就農者激励状授与式



【5月12日】
グリーンアスパラ共撰開始



【6月21日】
女性部リモート落語講座



【6月30日】
食と農につながるサポーターづくり優良事例表彰で最優秀賞受賞



【7月～10月】
石狩アグリケーション事業



【9月4日】
令和3年産米収穫開始



【10月9日～11日】
新米フェア



【11月7日】
三笠高校レストランin石狩